

危険物 取扱者

国家資格



(一財)消防試験研究センター

<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>



多くの会社では危険物取扱者を必要としています

危険物取扱者の資格は色々な仕事に役立ちます — 就職活動にもメリット! —

危険物取扱者とは？

危険物取扱者はどのような施設に必要なの？

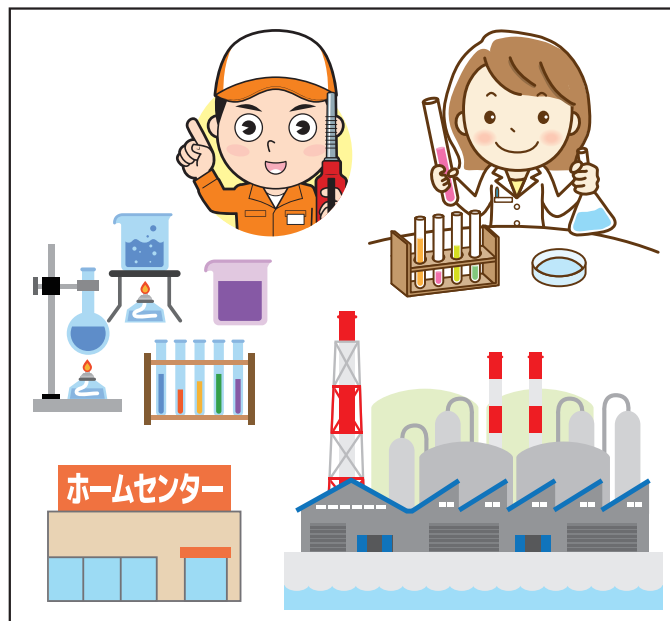
消防法で定められている数量以上の危険物を貯蔵したり、取扱う施設には必ず危険物取扱者がいなければなりません。

危険物取扱者はどのようなことをするの？

甲種危険物取扱者は全類の危険物の取扱いと定期点検、保安の監督ができます。

乙種危険物取扱者は免状に指定されている類の危険物の取扱いと定期点検、保安の監督ができます。

丙種危険物取扱者は、ガソリン、灯油、軽油、重油など特定の危険物の取扱いと定期点検ができます。



危険物取扱者の資格はどのような仕事に有利なの？

危険物というイメージがありますが、この資格を活用できる分野は広範囲です。

化学メーカー（総合化学メーカー、石油化学原料メーカー、電子材料メーカー）をはじめ、石油コンビナート、石油精製工場、半導体工場、金属精錬工場、メッキ工場、塗料工場、印刷工場、食品工場、研究所、塗料店など様々です。

危険物の種類とは？

類	危険物	製品	業種
第1類 (酸性固体)	塩素酸ナトリウム、 硝酸アンモニウム、 過マンガン酸カリウム等	除草剤、殺虫剤、肥料、 金属表面処理剤等	塗料工業、 アンモニア工業、医薬品工業、肥料工業等
第2類 (可燃性固体)	硫黄、赤りん、 マグネシウム等	ゴム加硫剤、 医薬品・農薬等の原料等	合成高分子化学工業、医薬品工業、 金属工業等
第3類 (自然発火性 物質及び 禁水性物質)	ナトリウム、リチウム、 炭化カルシウム等	電池、合金、染料 石灰窒素等	金属工業、アンモニア工業、肥料工業等
第4類 (引火性液体)	ガソリン、灯油、軽油、重油、 ナフサ、トルエン等	自動車燃料、非常用発電機燃料、 暖房用燃料、航空燃料 潤滑油、溶剤、塗料等	石油化学工業、自動車修理業、 燃料小売業（ガソリンスタンド等）、 燃料輸送業（タンクローリー等） 食品化学工業、塗装業等
第5類 (自己反応性 物質)	ニトログリセリン、 ピクリン酸、 ヒドロキシルアミン等	ダイナマイト、 染料、農薬、医薬品等	医薬品工業、エネルギー工業等
第6類 (酸性液体)	過塩素酸、過酸化水素、 硝酸等	紙・パルプ漂白剤、医薬品 肥料等	紙・パルプ工業、医薬品工業、 化学肥料工業等

※他にもこのような業種や事業所で役立ちます。

自動車製造業 機械工業 化粧品業 農業（農薬・肥料）福祉・医療関係施設 研究機関 教育機関 ビル管理業務
防火管理業務 警備業務 デパート スーパーマーケット 大型量販店 ホテル・旅館 消防 警察 自衛隊 油槽所
トラクターミナル 倉庫業 運送業 内装業 クリーニング業

 試験は、通学している学校で行われていることもあります。まずは先生に質問してみよう。

危険物取扱者について企業担当者のメッセージ

資格取得には学生の時から意欲的に挑戦して下さい。

キッコーマン食品株式会社 荒井 洋幸 様

千葉県 キッコーマン食品株式会社 人事部

江戸時代より野田の地でしょうゆの醸造をはじめて360年。いま「キッコーマン」ブランドは世界中でしょうゆの代名詞となっています。そして今では、マンジョウみりん、本つゆ、焼き肉のたれ、うちのごはん、など様々な食品・調味料の製造販売もしています。

キッコーマン食品(株)では、しょうゆの製造過程でアルコールを使用しています。そのアルコールの貯蔵管理やボイラーの燃料に使用する重油貯蔵タンクの管理、またフォークリフトや刈払機の燃料として使用するガソリン、灯油なども管理しています。これら危険物の取り扱いについては資格をもった「危険物保安監督者」を管理者として選出しなければなりません。また、いろいろな知識を習得して、安全性、環境面などにも配慮する必要があります。

危険物の試験には年齢制限がありません。学校在学中に危険物等の資格を取得し、知識を習得して学んでいれば就職活動や職業選択の幅も広がります。またいろいろな資格にチャレンジし沢山の知識を身に付けてください。高校を卒業してからの人生に「資格」「知識」は強い味方となってくれます。



化学工場にとって、危険物を取り扱う資格者は欠かせません。

住友化学株式会社 久留島 健生 様

愛媛県 住友化学株式会社愛媛工場 環境・安全部

住友化学株式会社は、1913年愛媛県新居浜の別子銅山で銅の精錬の際に生じる排ガスの煙害を解決するため、その原因である亜硫酸ガスを化学肥料として回収することを目的に設立されました。住友の事業精神の一つである「自利利他 公私一如」に基づく創業以来の考え方で、経済価値(自利)と共に、社会価値(利他)の創出を推進しています。

現在の愛媛工場は、住友化学の主要製造拠点として、合成繊維原料、各種工業薬品、農薬、肥料、飼料添加物やICT関連製品、家電製品材料等を製造しており、それら製品の製造過程において取り扱う多種多様な危険物は、その取り扱いを誤ると火災を引き起こす性質がある化学物質であるため、消防法とその関係法令によって規制されています。

そうした危険物施設を操業するには、危険物を取り扱う資格者が必須であり、危険物を安全に取り扱うためには、一人一人が危険物に関する基本的な知識を持ち、正しい取り扱い方法を実践しなければなりません。化学工場で製造に携わる誰もが、資格を取得して、正しい知識を身につけ、正しく取り扱うことによって、危険物に起因する火災等の災害防止を図り、公共の安全を確保しています。危険物取扱者資格は、大変魅力的な資格であり、是非、早い段階から資格取得に向けて積極的にチャレンジされる事を期待しています。



資格取得への取り組みは、自身の可能性を広げるチャンスです。

三井金属鉱業株式会社 原 康之 様

岡山県 三井金属鉱業株式会社日比製煉所 総務課

三井金属鉱業株式会社は、「マテリアルの知恵を活かす」のコーポレートスローガンのもと、機能材料・金属・自動車部品の3事業を中心に国内主要拠点12拠点、世界主要拠点31拠点で事業展開を行っている総合素材メーカーです。岡山県玉野市に所在する日比製煉所では、主に銅品位99.99%の高品位電気銅のほか、硫酸、石膏などの製造を行っています。

当製煉所の製造部門では、高温・高熱の作業環境の中、大型の製造設備を稼働させながら日々の操業を行っています。このような環境下の中で重油、灯油および軽油などの多種多様な危険物を取り扱っているため、安全・安心に操業を行うためには、取扱い方法や注意事項等の管理面について正しい知識を得る必要があり、危険物取扱いに関する資格を取得することは必須となります。

入社後、働きながら資格取得を目指すことも可能ですが、就労しながら学習時間を確保することは非常に大変であるため、高校在学中での資格取得を目指して頂きたいです。また、高校在学中に資格取得することで、就職先の選択肢拡大や、採用選考時のアピールポイントにできる等、自身の可能性を広げるチャンスにもなりますので、是非積極的にチャレンジをして頂きたいと思います。



大学の先生から理・工学部系大学を目指す皆さんへのメッセージ

～勉強で得た知識は、大学ライフに、そしてその先の社会で役立つものであることは間違いありません。～

名古屋大学 環境安全衛生管理室室長 教授 富田 賢吾 先生

大学は高校と企業をつなぐ大事な教育の場であり、自身で自由な発想のもとで研究、実験を遂行するための知識と技術を学ぶ場所です。多種多様な物質や機器類を駆使し、時には危険なものを取り扱いながら、自分のアイデアと合わせ、様々な実験研究を行います。

実験には多くの「リスク」が存在するもので、実際、大学の研究室でも火災事故などが発生しています。その原因のほとんどが化学物質の取り扱いによるものです。エタノール等の引火や、ナトリウムと水との混合による発火等、特に消防法危険物による火災が発生しています。

化学物質の特性を理解し、適切な保管管理を知ることが事故の減

少につながることは間違いありません。大学でも学生を含めた構成員への安全教育は不可欠であり、様々な教育を展開していますが、その教育の一環として、危険物取扱者試験は効果的な教育の一つだと考えています。受験のための勉強を通じて、危険物に関する知識を得て、管理の意識を高めることは大学全体の安全管理の水準を向上させることにつながります。

「資格」として得ていたもの、そのための勉強で得た知識は、大学ライフに、そしてその先の社会で役立つものであることは間違いありません。高校在学中の今でもできる知識を得るチャンスです。ぜひ意欲的に取り組んでみてはいかがでしょうか。

試験の受験資格紹介と高校生で受験・合格した先輩からのメッセージ

丙 種

受験資格はありません(誰でも受験できます)。

乙種と比べて問題数や問題の選択肢の少ない丙種から受験する方も多くいます。

受験者の声 富山県 A.Yさん(高校生)

一番簡単だと教えられた丙種を取得することにしました。丙種は一般常識のある問題が多かったので比較的簡単に覚えることができました。少しずつ勉強を進めていき、無事に丙種を取得することができました。そして、丙種に合格したことがきっかけとなり、危険物取扱者の資格に興味が湧きました。

乙 種

受験資格はありません(誰でも受験できます)。

乙種は、全部で6類ありますが、どの類からの受験も可能です。

受験者の声 三重県 O.Sさん(高校生)

高校で1年生の時に生産科学科と食品科学科は同じ専門の授業を受けます。「農業と環境」という授業で、11月の危険物取扱者試験で乙種4類の取得をめざして勉強します。危険物の授業は週1時間しかなく、私は1回で合格したかったので休み時間など少し時間が空いたときなど何回も教科書を見返していました。そして一発で合格できた時は本当にうれしかったです。

★他の類にもチャレンジしてみましょう

問題数は35問ですが、危険物乙種のいずれかの類の免状が取得できれば、以降の乙種の受験は「危険物に関する法令」と「基礎的な物理学及び基礎的な化学」が免除され「危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法」の10問になります。

甲 種

受験に必要な資格を取得すれば受験可能です。

難しいですが、頑張って全類を取扱える危険物取扱者のエキスパートを目指そう!

受験資格

●次の4つの類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方

①1類又は6類、②2類又は4類、③3類、④5類

●大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等で化学に関する学科、課程を修めて卒業した方、又はこれに準ずる学力を有すると認められる方。

●乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、給油取扱所(ガソリンスタンド)等において、2年以上の危険物取扱いの実務経験を有する方

試験日程、手続及び試験手数料等詳細については、ホームページ又は受験を希望する場所が道府県の場合は各道府県支部、東京都の場合は中央試験センターまでご確認ください。

各道府県 (一財)消防試験研究センター各道府県支部
東京都 (一財)消防試験研究センター中央試験センター
センターHP <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>



危険物取扱者試験の
電子申請はこちら
試験日程、手続等については、センターHPで確認してください。

